

鳥取県社協ニュース

平成29年4月

【第148号】



s 鳥取県社会福祉協議会 総務部

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5

(県立福祉人材研修センター内)

TEL 0857-59-6331 FAX 0857-59-6340

E-mail soumu@tottori-wel.or.jp

HP <http://www.tottori-wel.or.jp>

本ニュースは、原則として毎月1日（必要に応じて随時）に発行します。

（配信先：県社協理事・評議員、会員、市町村社協、行政関係機関等）

介護の魅力発信DVD「未来に輝け！介護の星」完成

鳥取県社会福祉協議会では、中高生など若い世代に介護職の魅力を発信してイメージアップを図り、将来の仕事として選んでもらうことを目的に、DVDを作成しました。

現役の高校生や介護職員が出演し、仕事やプライベートの取材映像を交えながら、介護の仕事の魅力について知っていく構成となっています。

貸出を希望される関係団体・法人がありましたらお問い合わせください。また、ダイジェスト版をインターネット上で公開していますので、興味のある方はご覧ください。



完成したDVD

(https://www.youtube.com/watch?v=1YqvWa_CrTo)

離職介護福祉士の届出制度が始まりました！

社会福祉法の改正により、平成29年4月1日から介護福祉士資格をお持ちの方は、離職時に各都道府県の福祉人材センターに届出ることが努力義務になりました。

ぜひ届出ならびに届出の呼びかけをお願いします。

【内容】インターネット上（「福祉のお仕事」ホームページ）

<http://www.fukushi-work.jp/>

または窓口訪問、郵送などで、氏名、住所、メールアドレス、保有資格等を福祉人材センターへ届出。

福祉人材センターは、介護の仕事に関する様々な情報、知識・技術の再習得研修や職場体験の支援などきめ細やかに対応。

【対象資格】介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、

旧ホームヘルパー養成研修1級・2級課程、

旧介護職員基礎研修



届出制度ポスター

《 お問合せ先：福祉人材部 TEL 0857-59-6336 FAX 0857-59-6341 》

本会の人事異動

◇平成29年4月1日付
(昇任) 事務局長 (事務局次長)

【新規採用】

総務部主事 永田 敦美

地域福祉部主事 永見 海生

福祉人材部主事 石谷 ゆい

福祉振興部主事 森 レオナ

◇平成29年3月31日付

【退職】地域福祉部主事 門脇 千晶

平成29年度ボランティア・市民活動助成事業のご案内

県民の方々から寄せられる寄付金を基金として積み立て運用し、その積立金の活用により、県内の草の根的な地域福祉活動に関わるボランティア・市民活動の振興を図る。

【対象団体】 県内で活動するボランティア団体・グループ、県内で活動する非営利の団体(法人格を有する団体は除く、ただしNPO法人は申請可)

【対象事業】 (一般助成事業)

- ◇ボランティア・市民活動の啓発普及事業
- ◇ボランティア・市民活動についての研修・講座開催事業
- ◇ボランティア・市民活動に必要な機材整備事業
- ◇ボランティア・市民活動に関するその他の事業
(特別助成事業)
- ◇先駆的・開拓的事業の立ち上げ助成
・他団体に先駆け取り組もうとする事業で効果が期待できる事業

【助成額】 ◎一般助成事業は、1 団体につき 20 万円を限度とします。

◎特別助成事業は、1 団体につき 30 万円を限度とします。

(一般助成・特別助成併せて総額 200 万円以内)

※助成金は、1 万円未満を切り捨てとします。

【対象経費】 諸謝金、旅費、消耗品、印刷製本費、委託費、通信運搬費、食糧費、使用料及び賃借料、損害保険料、燃料費、機材購入費

【申請期限】

◎申請団体は、市町村社会福祉協議会へ平成 29 年 4 月 24 日(月) 必着

◎市町村社会福祉協議会は、鳥取県社会福祉協議会へ平成 29 年 5 月 8 日(月) 必着

《 お問合せ先：福祉人材部 TEL 0857-59-6336 FAX 0857-59-6341 》

平成29年度社会福祉施設ボランティア担当職員研修会のご案内

社会福祉施設でボランティアの受入れが盛んに行われています。しかし、担当者にとっては「ボランティア活動者の心をどうつかむか」、「ボランティアが“活動を続けたい！」と意欲的になるには」このような戸惑いや悩みは多いのではないのでしょうか。

本研修会では、施設でのボランティア受入れの意義を踏まえたうえで、ボランティアが主体的に活動するにはどうすればいいか、また、利用者・受入れ担当者・施設にとって、ボランティアはどのような存在なのか改めて考え、どうすれば互いにとって有意義な活動をつくりだせるかについて考えます。

あわせて、ボランティア体験事業の受入れ施設を対象に活動の日程や留意点等について事業説明を行います。

【日時】 平成29年4月14日(金) 13時30分～16時

【会場】 新日本海新聞社中部本社ホール(倉吉市上井町1-156)

【参加対象】 社会福祉施設のボランティア受入れ担当職員、市町村社会福祉協議会ボランティア・福祉教育担当職員、その他関係者

【I 講義】 13:40～15:20

テーマ：「ボランティアの受入れから広がる施設の地域貢献活動」(仮)

講師：社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局長 永井 美佳 氏

【II 事業説明】 内容：ボランティア体験事業受入れについて*事業説明はボランティア体験事業受入れ施設担当職員が対象

説明：鳥取県社会福祉協議会

【申込期限】 平成29年4月7日(金)

《 お問合せ先：福祉振興部 TEL 0857-59-6344 FAX 0857-59-6340 》

平成29年度 第27回因伯シルバー大会を開催のご案内

高齢者によるスポーツや文化活動の大会です。卓球、グラウンド・ゴルフ、弓道、囲碁などの競技が行われます。

第30回 全国健康福祉祭あきた大会（平成29年9月開催）の派遣選手選考会を兼ねています。

種目	日時	会場
卓球	平成29年4月15日（土）	あやめ池スポーツセンター 体育館 （湯梨浜町藤津650）
テニス	平成29年4月15日（土）	どらドラパーク米子 庭球場（米子市車尾）
ソフトテニス	平成29年4月15日（土）	どらドラパーク米子 庭球場（米子市車尾）
ソフトボール	平成29年4月16日（日）	どらドラパーク米子 スポーツ広場（米子市車尾）
ゲートボール	平成29年4月9日（日）	米子市菅淀江スポーツ広場 （米子市淀江町西原789）
ペタンク	平成29年4月16日（日）	東郷湖羽合臨海公園 催物広場（湯梨浜町浅津）
ゴルフ	平成29年4月27日（木）	米子ゴルフ場（米子市西三柳3192-2）
弓道	平成29年4月15日（土）	どらドラパーク米子 弓道場（米子市車尾）
グラウンド・ゴルフ	平成29年4月10日（月）	どらドラパーク米子 スポーツ広場、球技場 （米子市車尾）
囲碁	平成29年4月15日（土）	米子囲碁会館（米子市角盤町2丁目85）
将棋	平成29年4月9日（日）	米子ふれあいの里 中会議室3 （米子市錦町1丁目139-3）
健康マージャン	平成29年4月15日（土）	境港市余子公民館（境港市竹内町393-2）

《 お問い合わせ先：地域福祉部 TEL 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340 》

助成金情報

※詳細はそれぞれの問合せ先にご確認ください。

◇配食サービス車「毎日ふれあい号」贈呈先募集 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

毎日新聞大阪社会事業団は、毎日新聞読者らから寄せられた寄付金や「歳末たすけあい運動」の歳末義援金、「チャリティー名士寄贈書画工芸作品入札・即売会」などの収益を基に、地域でお年寄りや障がい者のみなさんに食事を届けているボランティア団体、事業者に配食サービス車「毎日ふれあい号」を贈呈します。詳しくは、毎日新聞大阪社会事業団のホームページをご覧ください。

【申請締切】平成29年5月10日（月）必着

【住所】〒530-8251（住所不要）毎日新聞大阪社会事業団

【TEL】06-6346-1180【FAX】06-6346-8681

【HP】http://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/

◇第15回「配食用小型電気自動車寄贈事業」（平成29年度）応募受付について

/みずほ教育福祉財団

みずほ教育福祉財団では、高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、みずほファイナンシャルグループ役員からの募金を主な原資として、高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体に対し、配食用小型電気自動車（愛称：みずほ号）の寄贈が行われます。詳しくは、みずほ教育福祉財団のホームページをご覧ください。

【応募期限】平成29年6月9日（金）必着

【住所】〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行内
公益財団法人 みずほ教育福祉財団

【TEL】03-3596-4531（代表）03-3596-3574【HP】<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

◇第34回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」(平成29年度)応募受付について

/みずほ教育福祉財団

本助成事業は、地域に根ざしたボランティアグループで、高齢者を主な対象とする活動およびスタッフの中核が高齢者である活動の支援を目的として、継続的に使用される用具・機器類の取得資金を助成します。詳しくは、みずほ教育福祉財団のホームページをご覧ください。

【応募期限】平成29年5月31日(水)必着

【住所】〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行内
公益財団法人 みずほ教育福祉財団

【TEL】03-3596-4532 【FAX】03-3596-3574

【HP】<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

県立福祉人材研修センター予約申込受付のご案内

平成29年10月の研修室等の利用申し込みの受付を開始しました。
ホールは利用日の1年前、他研修室等は6ヶ月前から予約を受け付けています。
講演会、発表会、会議、研修会(介護実習、調理実習等)などにご利用ください。

* 4月の休館日のお知らせ *

29(日)は祝祭日のため閉館します。

《 お問合せ先：県立福祉人材研修センター TEL 0857-59-6330 FAX 0857-59-6360 》

行事予定

市町村社協関係行事予定(4月)		
日付	内容	会場
9(日)	因白シルバー大会/地域(~27日)	どらドラパーク米子他
12(水)	えんくるり事業相談員連絡会/地域	県立福祉人材研修センター
21(金)	生活困窮者自立相談支援事業初任者研修/地域	県立福祉人材研修センター
14(金)	社会福祉施設ボランティア担当職員研修会/振興	倉吉体育文化会館



福祉団体行事予定(4月)		
日付	内容	会場
21(金)	第1回理事会/学会	県立福祉人材研修センター
22(土)	第1回理事会/社士会	アゼリア
26(水)	市町村老ク連事務局担当者会議/老ク連	倉吉体育文化会館

※各事業・研修等の詳細・申込書は本会ホームページに掲載しています。

えんくるり事業



～現物給付の支援事例～

平成 29 年 1 月 25 日から生計困難者に対する相談支援を行う「えんくるり事業」を開始し、平成 29 年 3 月末までに、5 件、総額 94,823 円の経済的援助を行いました。
 そのうち、2 つの事例をご紹介します。

【ケース 1】

年 齢	60 代	性 別	男性
相談者（相談経路）	本人⇒民生委員⇒参加法人		
支援内容	仕事がなくなり年金収入のみ。多重債務で生活費が不足し手持ち金なし。食料を買うお金もない。電気代の滞納があり、年金支給まで収入がないため、それまでに電気は止まる。食料はフードサポートで対応し、電気料金と債務整理に必要な住民票取得手数料を支援した。		
経済的援助の内容	電気代の支払い、債務整理に必要な書類の取得料の支払い		

【ケース 2】

年 齢	30 代	性 別	男性
相談者（相談経路）	本人⇒行政⇒参加法人		
支援内容	妻とうまくいけなくなり、家を出て行かなくてはならない。パニック障害によって休職中。傷病手当として月 16 万円の収入があるが、手術による高額な医療費等の支払いがある。居住を確保し、本人の自立に向けて支援していくため、家賃 25 日分を支援。		
経済的援助の内容	家賃の支払い		

今後は、相談員連絡会において事例検討を行い、相談対応力の強化を図っていきます。

■今後のスケジュール

- 運営委員会 4 月 24 日（月）（年 3 回）
- 相談員保険加入 4 月 1 日から 3 月 31 日（年度内有効）
- 新規法人参加募集 随時申込み受付
- 新規法人向け事業説明会 4 月 12 日（水）13:30～ 県立福祉人材研修センター 中研修室
- 相談員連絡会 （年 3 回）
- 研修会 6 月 コミュニティソーシャルワーク研修会

できるだけ多くの社会福祉法人にご参加いただき、事業を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方の参加のご協力を心よりお願い申し上げます。